

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日

承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？

人類に
奉仕する
ロータリー

第1977回通常例会 (2016.12.9)

会長：馬場 弘 幹事：水留 茂之

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2016/>

1977回通常例会

1. 点 鐘 馬場 弘 会長
1. 会長挨拶 馬場 弘 会長
1. 幹事報告 水留 茂之 幹事
1. 年次総会
1. 点 鐘 馬場 弘 会長
1. 第 3 回クラブ協議会

会長挨拶

会長 馬場 弘



先週の理事会にて、次年度理事役員の選出が行われました、本日年次総会にて決定します。

無事に馬場年度取決めの奉仕プロジェクト委員長も快く引き受けて頂き3年先までの会長は今の所、安泰です。

又、次年度ガバナー幹事長の神野様よりガバナー月信委員を小林太時さんに引き受けて頂きおおよその準備が出来たとの連絡を頂きました。

6か月が過ぎ、残りの6か月に差し掛かります、皆様のご協力と、各委員会での提案を頂き着々と過ごせています。

2017年度には、又職場見学と(山口県方面)、柏歴史館 秋水燃料基地の見学も予定しています。

後半では、2000回例会も予定しています。

今後のご協力、各委員会での提案宜しくお願い致します。

水留 茂之

幹事報告

- 1.RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)パート1開催の案内
日時：2月27日(月) 10:10～18:10
会場：千葉市民会館
- 2.R.Y.L.A.(ロータリー青少年指導者養成プログラム)セミナー開催の案内
日時：2月25日(土)～26日(日)一泊二日
場所：サンライズ九十九里
参加者：各クラブより1名以上
16～30歳青少年2名以上
- 3.小林太時会員へ2017-18年度地区月信委員会委員としての就任依頼
- 4.比国育英会バギオ基金2015年度事業報告書の送付と基金への寄付の依頼
後援地区(3)・後援RC(62)・後援者285名(73RCより)
寄附金額：10,174,614円
- 5.平成29年柏市消防出初式の案内
日時：1月8日(日) 10:00～
場所：モラージュ柏 駐場
- 6.例会変更のお知らせ
流山中央RC：12/20(火) 移動クリスマス例会
12/27(火)・1/3 休会
松戸中央RC：12/22(木) クリスマス家族例会(帝国ホテル)
12/29(木)・1/5(木) 休会
1/12(木) 新年夜間例会

Rotary



例会日/金曜日 12:30～
例会場/ザ・クレストホテル柏
〒277-0842 柏市末広町14-1
TEL.04-7146-1111 FAX.04-7146-2100

事務所/〒277-0011 柏市東上町7-18
柏商工会議所会館 505
TEL.04-7162-2323 FAX.04-7166-8282
E-mail:kashiwanishi@io.ocn.ne.jp

柏西ロータリークラブ
2017-2018年度 役員・理事予定者

【役員】

金子正 会長
中嶋利生 幹事
高田住男 会長エレクト
馬場弘 副会長
横田一樹 会計
住田みゆき SAA

以上6名

【理事】

金子正 会長
中嶋利生 幹事
高田住男 会長エレクト
齋藤敏文 副幹事
馬場弘 副会長
住田みゆき SAA
岡島昭信
金本元章
嶋田英明
増谷信一
松本隆一郎
水野晋治夫
飯合幸夫

以上13名

口頭採決により全員一致で承認されました。

第3回クラブ協議会

司会 水留茂之幹事



クラブ管理運営兼戦略計画委員会 委員長 金子正

クラブ管理運営兼戦略計画委員会の上期活動報告をします。

1、プログラム委員会では、金本委員長を中心に活動して

り～

- 2、親睦活動委員会では、水野委員長を中心に活動し～
- 3、出席委員会では、日暮委員長を中心に活動しています。～
- 4、研修委員会では、森市委員長を中心に活動しています。

①プログラム委員会上期活動報告 委員長 金本元章
本年度、馬場会長のモットーでもある仲間の輪を作れるよう、例会のプログラム作りを推進してまいりました。

上半期の活動報告をさせていただきます

通常の例会のプログラムの柱でもあります、卓話ですが、新しく入会された方々に卓話をお願い申し上げ、新入会員が一日でも早くクラブに溶け込めるよう、ロータリーに対する関心を深め理解して頂けますよう配慮いたしました。

また、外部卓話者の皆様には時節柄を取り入れた方々を



ポリオプラス委員会 委員長 鈴木桂三

2016年度の月別ポリオ発症状況 ☆ナイジェリアは2015年9月ポリオ常在留国からはずれる。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ポリオ常在国	パキスタン	0	2	4	2	2	1	2	0	1	1	2		17
	アフガニスタン	0	0	1	2	2	1	0	0	3	0	3		12
常在国以外	ナイジェリア	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0		4
	他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
全世界	合計	0	2	5	4	4	2	2	3	5	1	5	0	33

ポリオ		2013年通年	2014年通年	2015年通年	2016年通年
常在国	パキスタン		93	306	54
	アフガニスタン		14	28	20
	ナイジェリア		53	6	0
常在国以外			256	19	0
	世界合計		416	359	74



クラブ会報委員会 委員長 安田 勝紀

本年度の方針に則り、週報を全会員紙媒体での配布とし、併せて従来通り本クラブ公式ホームページに同内容を記載する事と致します。週報を遅滞無く発行するために、IT、雑誌広報委員会との連携や、委員の所有する機器、WEBツール等を活用し、印刷までの記事製作効率化、時間短縮をはかります。

本年度 RI のテーマ「人類に奉仕するロータリー」及び、本クラブの存在意義と行動姿勢とを、内部のみならず広く社会に伝達する紙面作りを指向し、会員増強の助力となる様努めます。

公共イメージ委員会 委員長 斎藤 敏文（代理:安田会員）
広報・公共イメージ向上に役立つ手段を迫及する。

IT・雑誌広報委員会では、昨年に続きFACEBOOK を使つての情報発信。そして、今年度新たに Instagram を利用して写真メインに全世界に発信することにチャレンジしたい。クラブ会報では、発行を迅速にするために手順の統一化をはかる。そして、デジタルにおいてはWEBからの発信をしていくとともに、紙ベースの充実にも手掛けていく。

IT・雑誌広報委員会 委員長 東海林 康之

今年度もFACEBOOKを中心に柏西ロータリーの活動を報告していきたいと思ひます。

FACEBOOKを知らない、やったことがないという方はいつでもレクチャーいたしますので、ご連絡ください。

広報活動については活動内容をまとめて媒体紙などに載せてもらうよう進めてまいります。



〈予定〉

*社会奉仕委員会；平成 29 年 2 月頃老人ホーム訪問

*青少年奉仕委員会；平成 29 年 2 月 25 ～ 26 RYLA セミナー（1泊2日）サンライズ九十九里於

奉仕プロジェクト委員会 委員長 松本ユミ

月	職業奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	国際奉仕
7		31 日；柏祭り 西口千葉銀行の前 柏市指定のごみ袋配布 30 名参加		ネパールへの支援継続 ・今年度は実際に訪問するのは難しいが、何らかの形で考えている（物資を送るとか） 現在検討中である。
8				
9		11 日；献血キャンペーン 柏駅東口の歩行者天国通りにて 7 名参加		台中港東南クラブ王宜方(トラック)会員逝去のため弔電を送る
10		30 日；手賀沼エコマラソン ・ランナーにバナナを配る ・模擬店を出した 16 名参加		
11	18 日；職場見学会（豊洲市場を変更）7:30 集合車中で移動例会 ・成田国際空港（旧管制塔・滑走路）、成田山新勝寺（護摩三内見学）、米屋羊羹資料館、東薫酒蔵（見学・試飲） 24 名参加	23 日；ゴミ拾いとベンチ3台寄贈（24 日朝日新聞 ちば紙面に掲載される） 16 名参加		
12		（予定） 16 日；つくし野幼稚園訪問 ・餅つき大会参加 ・折り紙等贈呈、球根植え付け		



お誕生日おめでとう



委員会発表 社会奉仕委員会委員長 松本隆一郎会員



お客様 松丸(柏RC)様



本日の昼食

ゲスト

松丸(柏RC) 様

ニコニコ BOXありがとう!

- ★ 本人誕生日
勝田、木村 会員
- ★ 結婚記念日
金子 会員

出席報告

会員数	64名
欠席者	14名

市川、影山、ゲイビ、後藤、小林(正)、東海林、杉山、助川、塚本、野寄、升谷、箕輪、小林(直)、山崎 各会員

出席率 78.13%

次回の例会は**12月16日(金)**通常例会です。

クラブ会報委員/安田 勝紀・浅野 肇・箕輪 満・市川 利一郎
卓話原稿は kwrc.photo@gmail.com までお送りください。

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。
クレストホテル(営業課) 04-7146-1122まで

お招きして、会員の皆様が飽きないように、バランスよく進めてまいりました。

岡島職業奉仕委員長さんの、企画による成田空港見学、成田山新勝寺において護摩炊きなど会員の方々の交流を深めなら、有意義な職場見学の実施、インターゴルフ等、実施して頂きました。下期も会員満足の高いプログラムを提供してまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

②親睦活動委員会上半期事業報告

親睦活動委員会 委員長 水野晋治

上半期の活動は新旧役員交代式懇親会運営に始まり、納涼例会、第1回インターゴルフ、新入会員歓迎会を実施しました。また、例会時の受付の運営やニコニコボックスの管理運営、他委員会と協力しながら例会運営の協力をしてきました。

今後は新入会員に一日も早くクラブに溶け込んでもらえるよう委員会全体でフォローをしていきたいと思ひます。

下半期は新年家族例会懇親会の運営、第2回インターゴルフ、親睦打ち上げ旅行が残っております。より会員間の親睦が深まるような運営を心掛けていきたいと思ひます。

③上半期活動報告 出席委員会

出席委員会の上半期活動報告を致します。出席委員会では、クラブ活動計画に記載した通り、本会活動が円滑に遂行されるよう、出席率の向上をはかるため、次のような活動を実施してまいりました。

※月毎に、委員会の会員が当番制で、記録と出席率の発表を行ってまいりました。合わせて、メーカーの対象となる、委員会やイベントなどの情報を発信し、出席率向上に努めて参りました。

④研修委員会上期活動報告 研修委員長・研修リーダー 森市直樹

クラブ新人研修会の開催 パレット柏

10月21日(金)入会3年未満対象に、新人に対する研修会を開催し、18名の参加者にて行いました。

柏西ロータリークラブのLINEグループにおいて、今月のRI会長メッセージとロータリー月間、RI・地区・等の情報をいち早く、会員にお知らせしています。

ロータリーが1つの事に向かうことにより、これらの事を基本に考えとして皆さんの意見交換、切建琢磨を通じてお互いに資質を高め合うことができました。



会員増強会委員長 小溝 正行

9/3 幕張で行われた地区の会員増強委員会研修会に会長とともに参加してきました。講演やグループディスカッションを行い有意義な研修でした。

当クラブの会員数は当初61名現在64名で3名の増加となっています。馬場会長の目標65名の会員数にあと1名で達成できそうです。

しかし年度中の減少を考えるとあと2~3名の新規会員の加入は必要となってきます。

新規会員の加入に向けて皆様に前回のクラブ協議会でお願ひした項目を再度お願ひ致します。

- ①長期欠席者にお声がけ
- ②新入会員の退会防止
- ③女性会員の入会勧奨。
- ④元会員や元会員の後継者の入会勧奨

会長・幹事・委員会のメンバーだけでは到底達成できませんので会員の皆様のご協力をお願いいたします。

ロータリー財団委員会 委員長 塚本英夫

今年、ロータリー財団は設立100年の節目の年を迎え、目標金額は世界全体で3億ドルとしています。その内訳は、年次基金1億5000万ドル、ポリオ4500万ドル、残りは恒久基金その他となっています。

世界で「よいこと」をするには多額の費用が必要で、その財源はロータリアンである皆さんからの献金であります。年次基金の50%は3年後に地区にもどってまいります。柏西ロータリーでも今年度は柏市に公園のベンチを寄贈しましたし、昨年度はネパールの貧しい子供達に文房具を持っていきました。いずれもロータリー財団基金の補助をいただきました。

このように財団の基金は身近に使われているのです。何度も申し上げますが、柏西クラブは2790地区でも上位にランクする多人数のクラブであり、PHS会員では地区の中のリーダー的クラブであります。

皆さんのご協力があれば、人数が多いのですから、かなりの金額になるはずで、まだ下半期の時間は十分あります。皆さんのご理解、ご協力おねがいします。



開催 日時	2016年 12月 9日 例会終了後	会 長	馬 場 弘
開催 場所	ザ・クレストホテル柏	幹 事	水 留 茂 之
理 事	出欠	議 題 概 要	
馬 場 弘	○	①2017-2018年度 役員・理事選出(案)の件 (金子正会長エレクトより) 一部変更	
秋 元 慶 一	○		
金 子 正	○		
嶋 田 英 明	○		
中 嶋 利 生	○		
中 村 佳 弘	○		
日 暮 肇	○		
増 谷 信 一	○		
松 本 ユ ミ	○		
松 本 隆 一 郎	○		
水 野 晋 治	○		
森 市 直 樹	○		
水 留 茂 之	○	●次回理事会 2017年 1月 13日 (金) 【例会終了後】	

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

